

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば
⑩ はるばる ⑪ き ⑫ ぬる
⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

問一 傍線部①は、ここでは次のどちらの意味は？

ア 中國風の衣服

イ 衣服のことを使い響きで言い表したもの

問二 傍線部②は、ここでは次のど

の意味？

ア うては

例.. A竹を取りつつ（竹を取つては）Bよろづのことを使ふ

※※「A↓B」の繰り返し

※二種類の行動を交互に実施

イ うし続けて

例.. 思ひつつ（思い続けて）あり

けり ※同じ行動の継続

ウ うしながら

例.. 歌をA聞きつつ、B舟を漕ぐ

※二種類の行動を同時に実施

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば
⑩ はる ⑪ き ⑫ ぬる
⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

問三

傍線部 ③ 「なれ」は終止形は「なる」で、「衣服がよれよれになる」という意味の「襲る」ともとれるし、「慣れ親しむ」という意味の「慣る」ともとれる。このように和歌で、一つの言葉に二つの意味を持たせたものを何と言うか。

ア掛詞

イ枕詞

ウ折句

エ縁語

文 II

①

唐衣

き

②

つま

③

なれ

④

に

⑤

問四

旅をはるばるしあれぞ思ふ

⑩

はるばる

⑪

き

⑫

ぬる

⑬

旅を

し

⑭

あれぞ思ふ

⑮

傍線部④ 「に」は助動詞

「ぬ」の連用形である。（助

動詞「ぬ」はナ変型「な」に「ぬ」
「ぬる」「ぬれ」「ね」で活用する。）この「ぬ」という助動詞は次の二つの意味を持つが、ここではどちら？

イア

完了（～してしまつた・～た）

強意（きつと～）

※下に推量の助動詞がある場合

のみ、強意になる。

例

花咲きぬべし（花はきつ

と咲くだろう）

→

この「べし」は推量（～だろう）

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば

⑩ はる ⑪ き ⑫ ぬる

旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

⑬ はる ⑭ ばる ⑮ き ⑯ き ⑰ ぬる

⑲ はる ⑳ ばる ㉑ き ㉒ き ㉓ ぬる

問五

傍線部⑤・⑦・⑭の「し」は次のどれにあたるか。

ア

サ変動詞「す」の連用形
せしすする—すれ—せよ

◎「する」と訳せる。

例

うつくしきさまとして

イ

過去の助動詞「き」の連体形
せきしあ

◎連用形+「し」+名詞

▼連用形につく助動詞

▼連体形だから下に名詞

ウ

強意の意味を付け加える助詞
○削除しても不自然にならない。

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば

⑩ はるばる ⑪ き ⑫ ぬる

⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

⑯ はるばる ⑰ き ⑱ ぬる

問六

傍線部③「つま」は、衣服の「裾」の部分を指す「棗」ともとれるし、「妻」ともとれる。このように和歌で、一つの言葉に二つの意味を持たせたものを何と言うか。

ア掛詞 イ枕詞 ウ折句 エ縁語

問七

傍線部⑧は「あり」が活用したものである。ここでは何形になつているか。可能性があるものを次の中から二つ選びなさい。なお、「あり」はラ変型「らりりーるれーれ」で活用する。

ア已然 イ連用 ウ終止 エ連体
オ已然

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば ⑩ はる ⑪ き ⑫ ぬる
⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ ⑯ はるばる ⑰ き ⑱ ば

問八

傍線部⑨の「ば」は次の三つの訳を持つ。この場合はどちらで訳すべきか。

アもしうならば

※未然形 + 「ば」

いうので

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事が原因で、「ば」の下の出来事が起こった。

ウうすると・うしたところ

※已然形 + 「ば」で、

「ば」の上の出来事のあと、「ば」の下の出来事が

たまたまが起こった。

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば
⑩ はるばる ⑪ き ⑫ ぬる
⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

問九 傍線部⑩ 「はるばる」は、着物を「張る」という意味にもとれるし、遠く「はるばる」ともとれる。このように和歌で、一つの言葉に二つの意味を持たせたものを何と言うか。

ア 掛詞 イ 枕詞 ウ 折句 エ 縁語

問十 傍線部⑯ の 「ぞ」について

（一）この語の意味は？
ア 強意 イ 疑問 ウ 反語

（2）この語があると文末は何形になるか。

ア 未然 イ 連用 ウ 終止 エ 連体
オ 已然 力命令

文 II ① 唐衣 き ② つつ ③ なれ ④ に ⑤ し

⑥ つま ⑦ し ⑧ あれ ⑨ ば
⑩ はるばる ⑪ き ⑫ ぬる
⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ

問九 傍線部⑩ 「はるばる」は、着物を「張る」という意味にもとれるし、遠く「はるばる」ともとれる。このように和歌で、一つの言葉に二つの意味を持たせたものを何と言うか。

ア 掛詞 イ 枕詞 ウ 折句 エ 縁語

問十 傍線部⑯ の 「ぞ」について

（一）この語の意味は？
ア 強意 イ 疑問 ウ 反語

（2）この語があると文末は何形になるか。

ア 未然 イ 連用 ウ 終止 エ 連体
オ 已然 力命令

文 II

唐衣

き

つ

つ

な

れ

に

し

① 唐衣 ② き ③ つ ④ な ⑤ れ ⑥ つま ⑦ し ⑧ あ ⑨ ば
⑩ はる ⑪ き ⑫ ぬ ⑬ 旅を ⑭ し ⑮ ぞ思ふ ⑯ はる ⑰ ばる ⑱ き ⑲ ば
⑳ ぬる

問十一 「唐衣…」の歌の説明として
正しいのはどれ？

ア妻への思いをストレートに歌つて
いる。

イまだ旅の序盤で、表だつて妻への
思いを歌うわけにもいかず、その
思いを着物の調子をユーモラスに
歌う中に潜めている。

ウまだ旅の序盤で、表だつて妻への
思いを歌うわけにもいかず、その
思いを着物の調子を格調高く歌う
中に潜めている。

このページは空白ページです